**情報活用標準スキル表ならびにICT活用標準スキル表（寒河江市）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | **情報活用標準スキル表** | **ICT活用標準スキル表** |
|  | 学年 | **収集** | **吟味** | **表現** | ICT活用（コンピュータ） |
| 小学校 | １年生 | 〇かんけいのあることをあつめよう。・観察しよう。・体験しよう。・カメラで撮影しよう。 | 〇収集した情報を分類し、比べる。・あつめたことをわけたり、くらべたりしてみよう。 | 〇絵や短い文にする。・わかったことや考えたことを絵や作文にする。 | ・アイコンを選択する。・ソフトウエアを起動、終了する。・カメラを使用して見せたいものを映す。・カメラ機能で撮影したデータをPCに保存する。 |
| ２年生 | 〇えらんで、くわしくしらべよう。・ホームページなどで情報を集めよう。 | 〇収集した情報を分類、比べる。・あつめたことを分けたり、くらべたりしてみよう。 | 〇写真を撮って紹介する。・デジタルカメラを活用して紹介する。・紹介するときの順番を考える。 | ・検索エンジンにキーワードを入力する。・デジタルカメラで撮影する。・デジタルカメラで撮影したデータを大型テレビに入力する。 |
| ３年生 | 〇集めた情報をくらべてみよう・インタビューで情報を集めよう。・ファイルに情報を集積しよう。 | 〇情報をグラフで整理する。・調べたことをグラフにしてみよう。 | 〇資料を見やすく工夫する。・コンピュータを使って資料をつくる。・ICT機器を利用して発表する。 | ・キーボードを使用して文字を入力する。（パスワード入力等）・様々な文字や記号を入力する。・自分の名前をローマ字で入力する。・文書処理ソフトなどのソフトウエアを使用する。・作成したファイルを保存、印刷する。 |
| ４年生 | 〇情報収集の適切な方法を選ぼう。・アンケートを作ってみよう。・インターネットを活用してみよう。 | 〇順序づけをする。・何から発表するか順番を決めよう。 | 〇表やグラフを使って表す。・表やグラフを発表資料にする。・表計算ソフトを使用する。 | ・短い文章（５０文字程度）を入力する。・フォルダにデータをコピー、保存する。・表計算ソフトを利用し、情報を表にまとめる。 |
| ５年生 | 〇自分にとって必要な情報を集めよう。・同じテーマで多方面から情報を集めよう。・情報の信ぴょう性を確認しよう。 | 〇マトリックスを活用して話し合う。・複数あることがらを、表を使ってくらべてみよう。 | 〇聞き手に伝わるプレゼンテーションにする。・プレゼンテーション用ソフトを使って発表資料を作成する。 | ・１０分間に１００文字程度の文章を入力する。・目的に応じたソフトウエアを使用して発表する。・プレゼンテーションソフトを使用して発表する。 |
| ６年生 | 〇課題に応じて必要な情報をまとめよう。・資料から情報を読み取ろう。・編集を考えて情報を整理しよう。 | 〇座標軸を活用して整理分析する。・アイディアを分類・関連付けしてみよう。 | 〇友達の発表を聞いてみよう。・情報の表し方を相互評価する。・適切な表現方法を考える。 | ・１０分間に２００文字程度の文書を入力する。・ソフトウエアを利用し、写真や図、表などを複合した資料を作成する。・電子メールを受信する。 |
| 中学校 | １年生 | 〇必要な情報を整理し、共有しよう。・PCフォルダ・カードに整理しよう。・種類ごとに整理し、共有しよう。 | 〇ウェビングと順序づけで整理分析する。・アイディアを分類・関連づけしてみよう。 | 〇聞き手にわかりやすいプレゼンにしよう。・適切な表現方法を選択し、聞き手に印象深くわかりやすく伝える。・発表内容を明確にし、構成を整える。 | ・１０分間に３００文字程度の文章を入力する。・場面や状況などに合わせて機器を選択する。・保存先の階層構造を意識し、ファイルを分類して保存する。 |
| ２年生 | 〇様々なメディアから情報を選ぼう。・様々なメディアから関連する情報を取捨選択し、複数見つけ出そう。 | 〇ピラミッドチャートを利用し、情報の階層化を行い分析する。・様々な情報をまとめ、情報を階層化して思考しよう。 | 〇発表内容の順番を工夫しよう。・説明する順序を明確にし、聞き手に分かりやすい発表にする。 | ・文書や画像、映像などを複合して表現、発信する。 |
| ３年生 | 〇課題に応じて適切な情報収集の方法を選択し、必要な情報をまとめよう。・内容を明確に表すための情報を集めよう。・標本調査をしよう。 | 〇見通しをもって課題解決学習をする。・フローチャートを利用して、学習プランを立てよう。 | 〇プレゼンテーション力を高めよう。・相互評価をする。・発表内容から新たな価値や課題を示す。 | ・１０分間に５００文字程度の文書を入力する。・文書や画像、映像などを効果的に複合して表現、発信する。・情報処理の手順を考え、簡単なプログラムを作成する。・IDやパスワード、フィルタリング、ウイルスチェック、情報の暗号化などの、情報セキュリティ確保のための設定をする。 |

（参考：相模原市）